

まち・ひと・しごと創生に係る 県内居住・移住等に関する意向調査について〔概要〕

【調査概要】

○調査対象者

愛知県内及び県外に居住する 18 歳以上の男女

○調査方法

Web によるアンケート調査

○調査時期

2015 年 5 月

○回収数

10,892 サンプル（愛知県内居住者：4,511、愛知県外居住者：6,381）

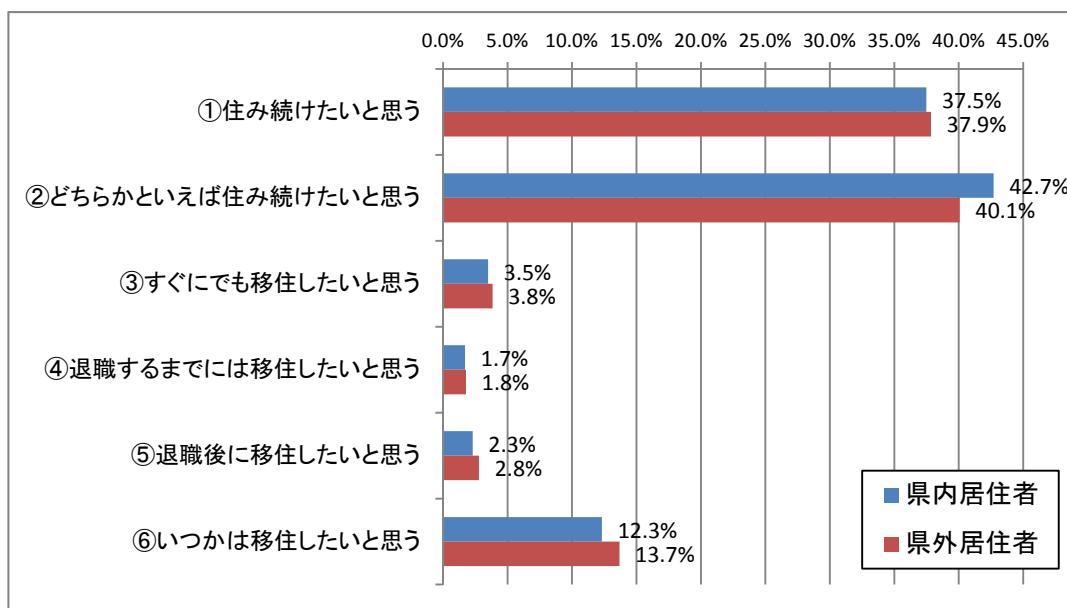
【調査結果の概要】

①定住・移住意向について

【将来の定住・移住希望】

- ・ 県内居住者のうち、定住希望者（「①住み続けたいと思う」、「②どちらかといえば住み続けたいと思う」の合計）は 80.2%、移住希望者（「③すぐにでも移住したいと思う」、「④退職するまでには移住したいと思う」、「⑤退職後に移住したいと思う」、「⑥いつかは移住したいと思う」の合計）は 19.8%であった。
- ・ 県外居住者のうち、定住希望者は 77.9%、移住希望者は 22.1%であった。

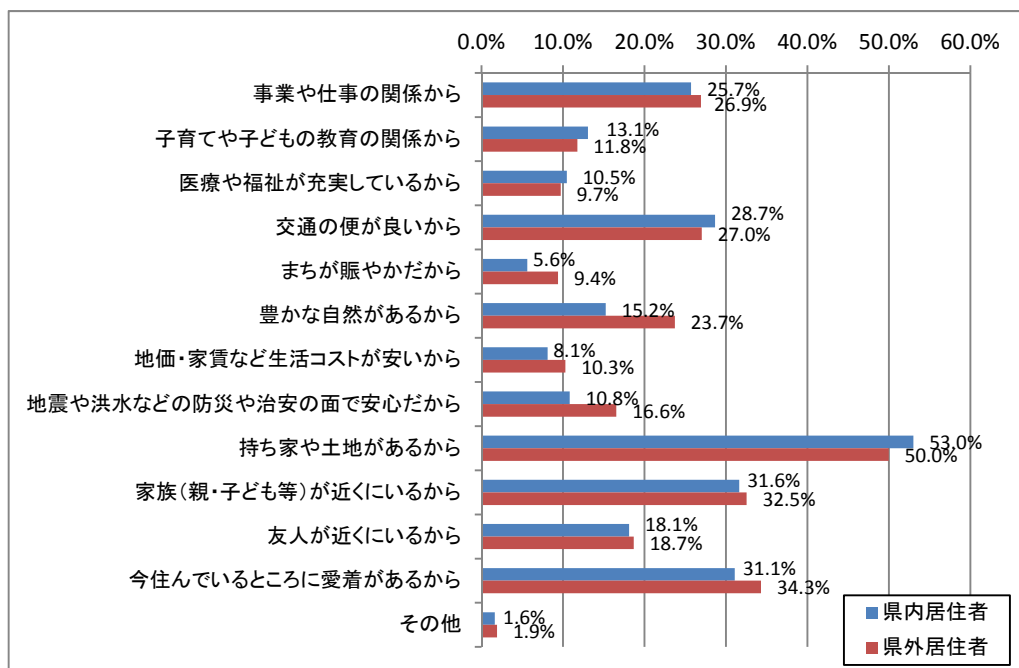
県内居住者・県外居住者の定住・移住意向



【定住希望の理由】

- ・ 県内居住者の回答のうち、定住希望の理由として最も多いものは「持ち家や土地があるから（53.0%）」、次いで「家族（親・子ども等）が近くにいるから（31.6%）」、「今住んでいるところに愛着があるから（31.1%）」であった。
- ・ 県外居住者の回答のうち、定住希望の理由として最も多いものは「持ち家や土地があるから（50.0%）」、次いで「今住んでいるところに愛着があるから（34.3%）」、「家族（親・子ども等）が近くにいるから（32.5%）」であった。
- ・ 県内居住者と県外居住者を比較すると、「豊かな自然があるから」、「地震や洪水などの防災や治安の面で安心だから」は県外居住者の方が5ポイント以上高い一方、「持ち家や土地があるから」「交通の便が良いから」は県内居住者が上回っている。

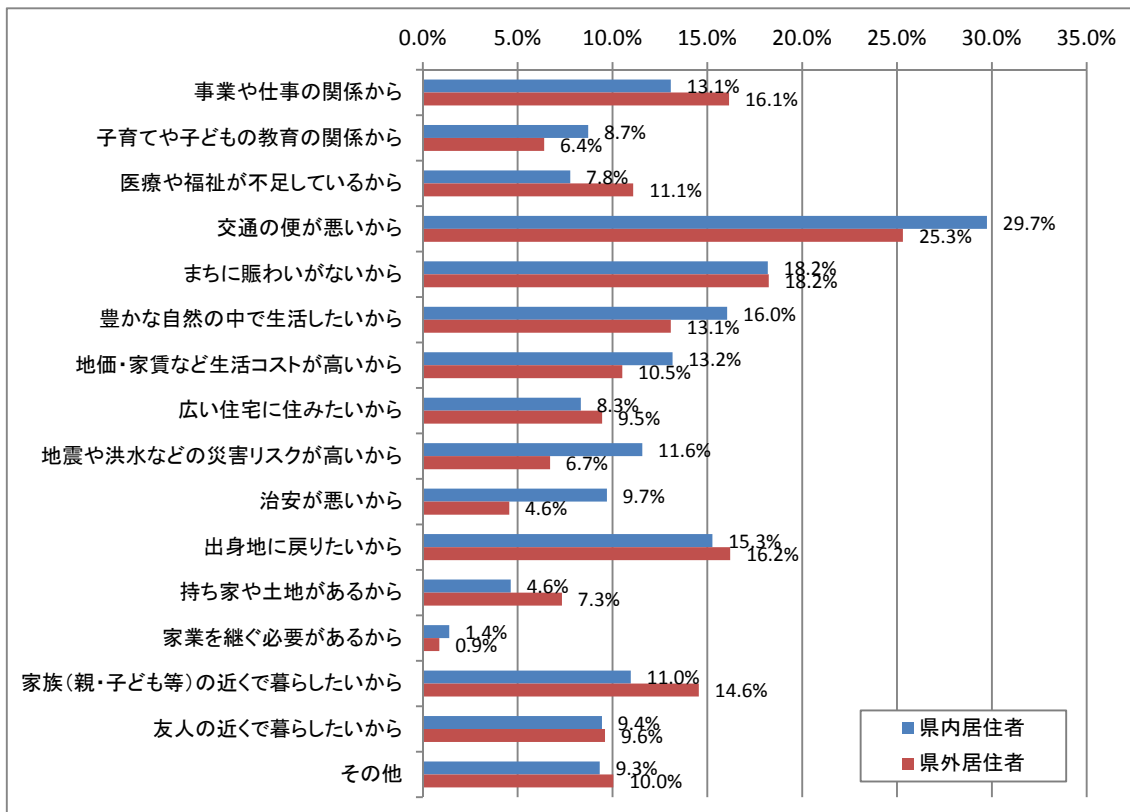
定住希望の理由（複数回答可：無制限）



【移住希望の理由】

- ・ 県内居住者の回答のうち、移住希望の理由として最も多いものは「交通の便が悪いから（29.7%）」、次いで「まちに賑わいがないから（18.2%）」、「豊かな自然の中で生活したいから（16.0%）」であった。
- ・ 県外居住者の回答のうち、移住希望の理由として最も多いものは「交通の便が悪いから（25.3%）」、次いで「まちに賑わいがないから（18.2%）」、「出身地に戻りたいから（16.2%）」であった。
- ・ 県内居住者と県外居住者を比較すると、「治安が悪いから」、「地震や洪水などの災害リスクが高いから」は県内居住者の方が5ポイントほど高い一方、「家族（親・子ども等）の近くで暮らしたいから」、「医療や福祉が不足しているから」、「事業や仕事の関係から」は県外居住者の方が上回っている。

移住希望の理由（複数回答可：無制限）

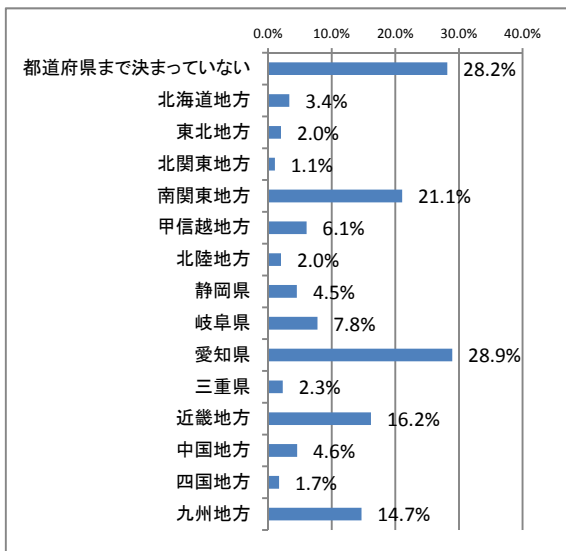


【移住の候補地】

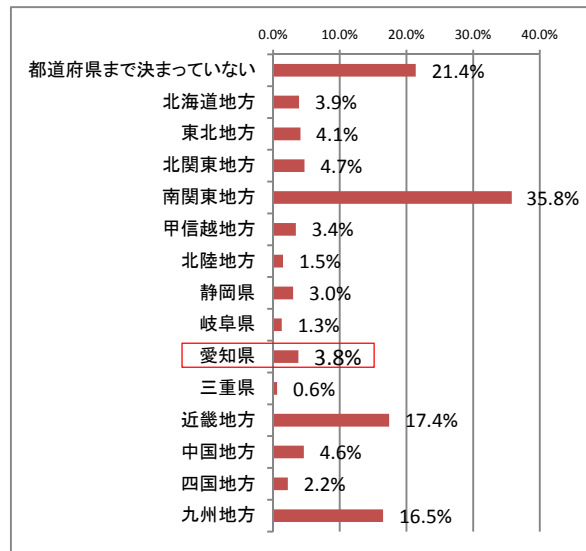
- ・ 県内居住者で移住を希望した人のうち、移住の候補地として最も多いのは、愛知県内（28.9%）を除くと、「南関東地方（21.1%）」、「近畿地方（16.2%）」であった。
- ・ 県外居住者で移住を希望した人のうち、移住の候補地として最も多いのは「南関東地方（35.8%）」、次いで「近畿地方（17.4%）」、「九州地方（16.5%）」で、愛知県を候補地としたのは3.8%であった。

移住希望の理由（複数回答可：無制限）

県内居住者



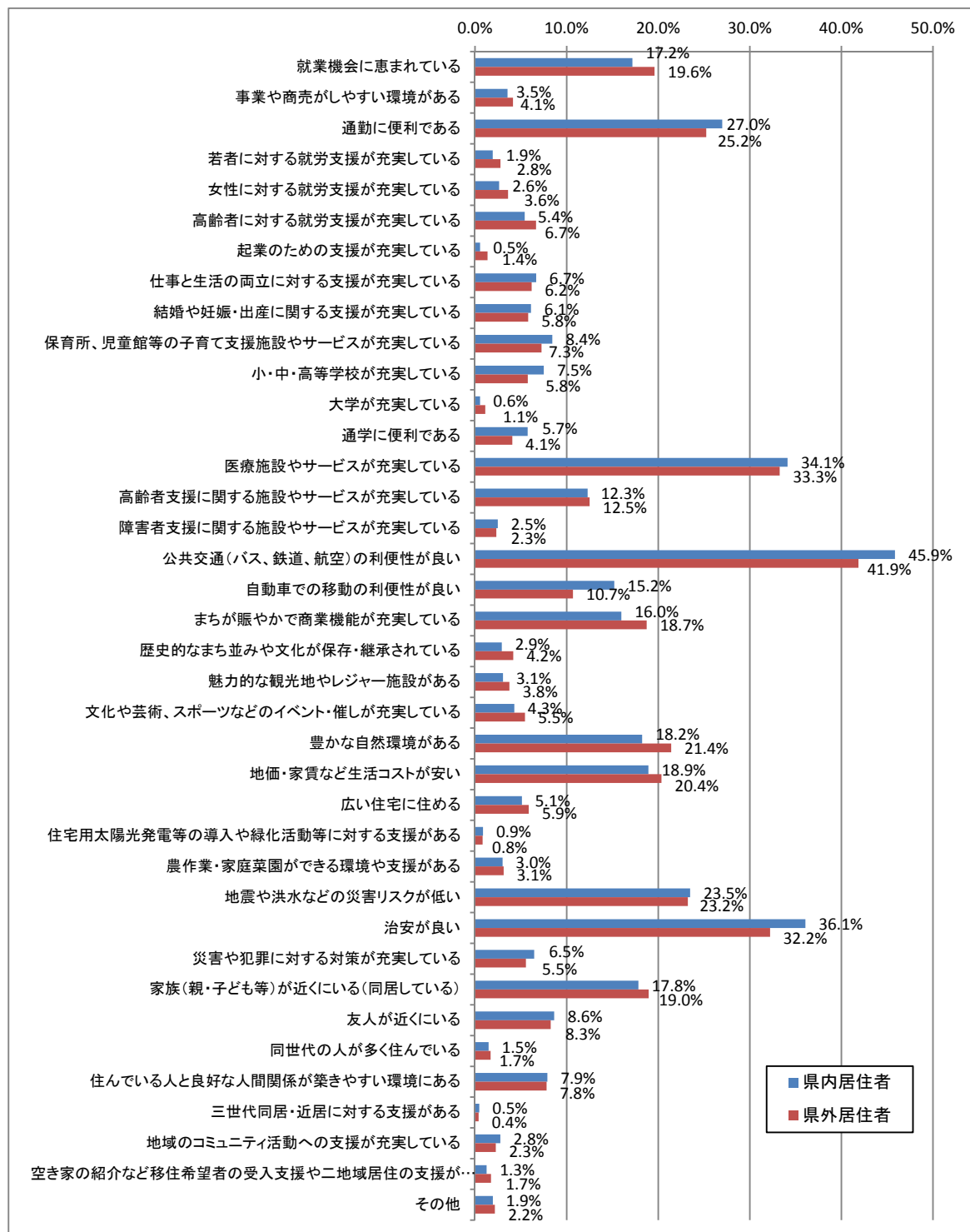
県外居住者



【定住・移住の条件】

- ・県内居住者のうち、定住・移住の条件として最も多いものは「公共交通（バス、鉄道、航空）の利便性が良い（45.9%）」、次いで「治安が良い（36.1%）」、「医療施設やサービスが充実している（34.1%）」であった。
- ・県外居住者のうち、定住・移住の条件として最も多いものは「公共交通（バス、鉄道、航空）の利便性が良い（41.9%）」、次いで「医療施設やサービスが充実している（33.3%）」、「治安が良い（32.2%）」であった。

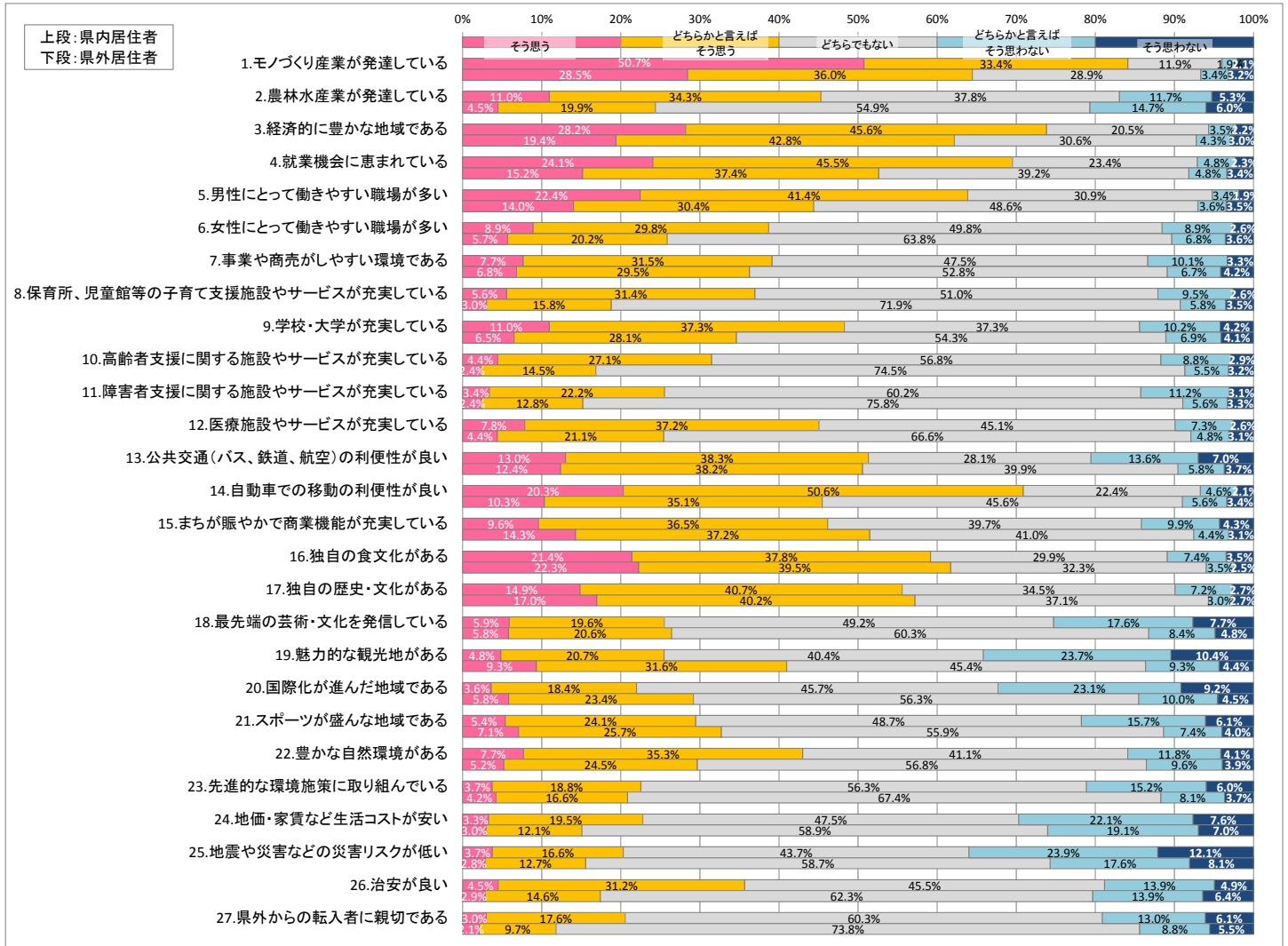
定住・移住の条件（複数回答可：5つまで）



②愛知県のイメージ

- ・ 県内居住者のうち、愛知県のイメージとして最も多い（「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の合計）ものは「1.モノづくり産業が発達している（84.1%）」、次いで「3.経済的に豊かな地域である（73.8%）」、「14.自動車での移動の利便性が良い（70.9%）」であった。
- ・ 県外居住者のうち、愛知県のイメージとして最も多いものは「1.モノづくり産業が発達している（64.5%）」、次いで「3.経済的に豊かな地域である（62.2%）」、「16.独自の食文化がある（61.8%）」であった。
- ・ 県内居住者と県外居住者を愛知県のイメージについて比較すると、「14.自動車での移動の利便性が良い」、「2.農林水産業が発達している」は県内居住者の方が 20 ポイント以上高く、また、「19.魅力的な観光地がある」は県外居住者の方が 15 ポイントほど高くなっている。

愛知県のイメージ



③愛知県から首都圏への人口流出を防ぎ、逆に首都圏から愛知県への移住を増やしていくために力を入れていくこと

- ・ 県内居住者のうち、「愛知県から首都圏への人口流出を防ぎ、逆に首都圏から愛知県への移住を増やしていくために力を入れていくこと」として最も多いものは「自動車産業や航空宇宙産業など、モノづくり産業をさらに発展させる (50.8%)」、次いで「医療、介護、福祉の充実など、高齢になっても安心して暮らせる環境をつくる (46.5%)」、「鉄道や道路、空港などの交通基盤をさらに充実させる (42.0%)」であった。
- ・ 県外居住者のうち、「愛知県から首都圏への人口流出を防ぎ、逆に首都圏から愛知県への移住を増やしていくために力を入れていくこと」として最も多いものは「医療、介護、福祉の充実など、高齢になっても安心して暮らせる環境をつくる (39.9%)」、次いで「自動車産業や航空宇宙産業など、モノづくり産業をさらに発展させる (33.6%)」、「広くて安価な住宅を提供する (33.3%)」であった。
- ・ 県内居住者と県外居住者を比較すると、「自動車産業や航空宇宙産業など、モノづくり産業をさらに発展させる」、「鉄道や道路、空港などの交通基盤をさらに充実させる」、「保育所や小児医療の充実など、子育てがしやすい環境をつくる」は県内居住者の方が10ポイント以上高く、他の選択肢と比較して特徴的である。

愛知県から首都圏への人口流出を防ぎ、逆に首都圏から愛知県への移住を増やしていくために力を入れていくこと（複数回答可：無制限）

